

立憲民主党公認

こんどう和也

かずや

47歳



近藤和也プロフィール

昭和48年(1973)年12月12日、中能登町(旧鹿島町)生まれ。鹿島町立滝尾小学校、同鹿島中学校、県立七尾高等学校、京都大学経済学部卒業。平成9年、野村證券株式会社入社、本社、大阪資産管理一部に勤務。平成19年6月、野村證券株式会社を退職、帰郷。平成21年8月、衆議院議員初当選。平成24年12月及び平成26年12月、衆議院選挙にて惜敗。平成29年10月、第48回衆議院選挙当選(現在2期目)。農林水産委員会、災害対策特別委員会にて筆頭理事を務め、いくつもの法案を実現。

寄りそう

コロナ禍の収束に

寄り
そう

第6波に備え、感染拡大の影響を受けた中小事業者への支援に全力を挙げるとともに、国産ワクチンの開発も含めた医療安全保障の確立を目指します。

福祉・医療の充実に

寄り
そう

コロナ禍で疲弊した現場に寄りそい、心の温もりが伝わる福祉政策により、将来にわたる年金、医療制度の確保で安心できる暮らしを守ります。

災害への備えに

寄り
そう

温暖化によって多発化、大規模化、激甚化する自然災害に対し、過疎化と高齢化にも対応した防災・減災の仕組みと進化させていきます。

農林水産業の再生に

寄り
そう

外国船籍による違法操業問題には毅然とした姿勢で対峙し、生産現場におけるコロナ禍への影響に寄りそい、米価安定と一次産業の底力の回復に取り組めます。

未来への投資に

寄り
そう

社会として守るべき子供たちのために、政治の優先順位を高く掲げ、デジタル化とともに新しい、正しい仕組みを作ります。

一所懸命

国会に5年ぶりに帰った時、国会の席は、私の席ではなく、有権者の皆様との席なんだと気づきました。この4年間、一所懸命に駆け回りました。皆様とともに歩いて、話して、飲んで、歌って、食べて、笑って、時には泣いて。追い風におごらず、向かい風にひるまず。これからも有権者の皆様とともに一所懸命に駆け回っていきます。お力をお貸しください。



対話で、一人一人と
行動で、一つ一つと
全力で、寄りそう。

本人スペシャルインタビュー
SNS、期日前投票所
など掲載!



期日前投票へ行こう! こんどう和也に投票を。